

フレッシュのアメリカ産ハイブッシュブルーベリーのシーズン到来 2016年の日本への輸出量は増加の見込み

US ハイブッシュブルーベリー協会 (U.S. Highbush Blueberry Council: USHBC) は、アメリカ産ハイブッシュ (栽培種) ブルーベリーの 2016 年の生産状況と輸出量の見込みを発表しました。カリフォルニア州では収穫のピークを迎えており、オレゴン州とワシントン州の収穫時期は昨年より早まる見込みで、天候による悪影響もなく、果実の品質も良好に推移しています。

日本は、カリフォルニア州やオレゴン州、ワシントン州など西海岸のアメリカ産ハイブッシュブルーベリーの生産州にとって、最も重要な輸出相手国となっています。2015 年の U.S. ハイブッシュブルーベリーの日本への輸出量はフレッシュと冷凍を合わせて、3,145 トン (1,260 万 米ドル相当) でしたが、2016 年は 3,300 トンを超える見込みです。フレッシュのアメリカ産ハイブッシュブルーベリーは、現在全国の食品スーパーなどで販売されており、6 月～7 月にピークを迎えます。

USHBC のエグゼクティブ・ディレクターのマーク・ヴィラタ (Mark Villata) は次のように述べています。「アメリカ産ハイブッシュブルーベリーの収穫シーズンを迎え、今年も“美容と健康のため、ブルーベリーを”のテーマの下、スーパーでの店頭試食販売や女性用ウェブサイトとのタイアップキャンペーンなど積極的なプロモーション活動を行います。日本のより多くの消費者の方々に旬のフレッシュブルーベリーをお楽しみいただければと願っています。」

ブルーベリーは目に良いだけでなく、美容と健康にも効果的です。1 カップ (約 150g) あたりわずか 80kcal で、低ナトリウム。さらに、抗酸化作用を持つポリフェノール的一种であるアントシアニンやビタミン C、食物繊維などが豊富に含まれているため、アンチエイジング効果のある食材として注目されています。そのまま食べるのはもちろん、スムージーとして、またヨーグルトやグラノーラ、サラダなどのトッピングとしても手軽に楽しめるフルーツです。

USハイブッシュブルーベリー協会 (USHBC) について

ブルーベリーの栽培農家、加工業者と北・南米の輸出入業者で構成された農業振興グループで、ブルーベリー産業全体の成長と福利を目指し、調査、革新、販売促進活動を協力して行っています。USHBCのメンバーから提供されるブルーベリーは、清潔で安全な環境の下で栽培、収穫、パック詰めされ、米国内および海外へと出荷されています。

詳細は、www.usblueberry.jpをご覧ください。

<本件に関するお問い合わせ先>

USHBC 日本事務局 (担当: 三橋/高木)

TEL: 03-5574-7890 Email: ushbc_pr@asahi-ag.co.jp

www.usblueberry.jp